

いしかわ

9 2010
September
第608号

平成22年
9月1日発行

ISHIKAWA town public announcement magazine



特集 2~5面

敬老特集:町の元気なみなさん!

約30年ぶりに復活!石川流し踊り!!



第8回石川きらら夏まつりは8月7日、クリスタルロードで開催されました。

気温35度の中行われた祭りでは、学法石川高校チアーディング部による発表、石川小と石川中合唱部による合唱、よさこい踊り、ヘッドライティング大会などが行われました。

また、午後6時からは14団体約100名による石川流し踊りが約30年ぶりに復活し、観客も一緒になって踊るなど、多くの人が石川音頭を楽しみました。
【写真上】30年ぶりに復活した石川流し踊り
【写真下】激しい水しぶきをあげたヘッドライティング大会



敬老特集：町の元気なみなさん！



9月20日は敬老の日です。長年にわたり社会に貢献してきたお年寄りを敬愛し、長寿を祝う日です。

今月は高齢社会といわれる中で、趣味や仕事持つて元気に活動している元気なおじいちゃん、おばあちゃんを紹介します。

(左から)

大島イソさん（80歳）
山田マサさん（84歳）
山田ケサさん（78歳）
王子平

王子平には、おばあちゃんたちが愛情込めて育てた野菜が販売されている「王子平直売所」があります。この直売所は、王子平地区の大島イソさん、山田マサさん、山田ケサさんの3人が経営し、毎年5月にタラの芽、ゼンマイ、ワラビ、春キャベツ、ほうれん草など春の野菜で直売所がオープンします。直売所には、ナス、トマト、ニラ、キャベツ、イネンゲン、きゅうり、とうもろこし、イカぼちや、スイカ、白菜、大根など季節ごとに旬な野菜が並べられ、11月頃まで販売が続けられています。

野菜は3人が自分の畑で栽培したもので、午前中に収穫した野菜を午後2時に各自が直売所に持ち寄り店頭に並べます。

「自分の家で食べる野菜と違つて直売所に出す野菜は粗末なものは出せないので、野菜作りも本気になります」とお客様により良い野菜を販売しようと愛情込めて野菜を育てています。

この直売所の売りは「生きがよくて安い！」ことです。直売所では袋にたくさん詰められた新鮮な野菜が100円で販売されています。

愛情が込められた野菜をみなさんもどうぞ。

石川地区
日々
イキイキ
沢田地区

「私を支え

沢田地区の近藤サクさんは、今年96歳になりました。近藤さんの楽しみは、毎月沢田自治センターで行われている俳句会に参加することです。「なかなか上手に出来なくて」と本人は謙遜していましたが、わからない漢字は自分で辞書を引きながら句を作るなど一生懸命俳句を作っています。

「俳句は頭の体操。何事も気力を持つて意識的にやらないとね。自分ことは自分でやる。人に迷惑はかけないよ」とサクさんは話し、沢田自治センターにも自分で押し車を押して歩いて行っています。また、自宅裏の畠の草むしりや庭の草むしりも行い、健康を気遣い体を積極的に動かしています。草刈りに使う鎌も長年培われたサクさんの技術で研いでいます。



近藤 サクさん(96歳)
沢井字根宿



▲サクさんが作った俳句

中谷地区 毎 中谷 地区



**小湊リヤウさん(89歳)
山形字滝尻**

中谷地区的石井忠士さんは、毎年敬老会で詩吟を吟じています。石井さんが詩吟を始めたのは70歳の時です。現在では天山流詩吟宗家の准師範の腕前を持ち、毎年中谷地区の敬老会で双里地区の岡部良さんと吟し、参加者を魅了しています。

また、嫁さんの気遣いが嬉しい。10年前にかけて体調を崩して数度入院したときは、身の回りの世話を本当に一生懸命してくれた。今こうして健康なのも嫁さんが考えて作ってくれる食事のおかげだと思う。嫁さんの心づかいに本当に感謝しています」と話す。音楽と家族との団らんが石井さんの長寿の秘訣になっています。

山橋地区には、畑仕事に精を出している89歳の小湊リヤウさんがいます。

小湊さんは畑が大好きです。朝は

5時半から10時頃まで、夕方は暗くな

り手元が見えなくなるまで畑仕事

に励み、草むしりをしながら野菜や

花の成長を確認します。「畑に行っ

て畑仕事の進み具合や成長を見るのが楽しみだな」と小湊さんは話す。

秋には息子さんが稻を刈ったあと

稲を束ね稻刈りも手伝うなど農作業

が大好きです。

また、仲間と一緒に温泉や好

きで、毎年2月と12月は中ノ沢温泉

に、6月と9月には土湯温泉に行つ

て友達との宴会を楽しんでいます。

近所の友達と町内の温泉に行く時は、

小湊さんが友達への連絡や宿の申し

込みを段取りし、「楽しいことは誰

かが骨折らないとねえ」とみんなの

交流のために進んで一役買つてい

ます。

小湊さんはみんなで歌ったり話したり賑やかな場所が大好きで宴会でのカラオケはいつもトップバッターです。

小湊さんは温泉めぐりや山橋ふれあい広場など友達との交流を楽しみにしながら今日も生きがいの野菜作りに励んでいます。

また、音楽を好む石井さんは昔からハーモニカが大好きで今も暇を見つけてはハーモニカを吹いています。石井さんは、息子さんと一緒に毎晩飲むさかずき一杯の日本酒と家族そろっての食事も楽しみにしています。

「嫁さんの作った食事は美味しい。



▲敬老会で吟じる石井さんと
愛用のハーモニカ

山橋地区には、畑仕事に精を出している89歳の小湊リヤウさんがいます。

小湊さんは畑が大好きです。朝は

5時半から10時頃まで、夕方は暗くな

り手元が見えなくなるまで畑仕事

に励み、草むしりをしながら野菜や

花の成長を確認します。「畑に行っ

て畑仕事の進み具合や成長を見るのが楽しみだな」と小湊さんは話す。

秋には息子さんが稻を刈ったあと

稲を束ね稻刈りも手伝うなど農作業

が大好きです。

また、仲間と一緒に温泉や好

きで、毎年2月と12月は中ノ沢温泉

に、6月と9月には土湯温泉に行つ

て友達との宴会を楽しんでいます。

近所の友達と町内の温泉に行く時は、

小湊さんが友達への連絡や宿の申し

込みを段取りし、「楽しいことは誰

かが骨折らないとねえ」とみんなの

交流のために進んで一役買つてい

ます。



▲リヤウさんの畑ときれいに咲いた花



**石井 忠士さん(93歳)
坂路字馬場宿**



母畠自治センター



▲声友会で歌う添田さん

母畠地区の添田フクさんは、歌つことが大好きで母畠自治センターでの声友会（カラオケ教室）を毎週楽しみにしています。

添田さんは、現在母畠自治センターで声友会（毎週1回）、母畠詩吟会（月2回）、白菊会（月1回）に入っています。「こうしてみんなと一緒に歌を歌って、楽しく話すことが私の元気の源です」と話し、みんなと集まつて賑やかな時間を過ごすことを毎回楽しみにしています。

添田さんは、掃除、洗濯、炊事など身の回りことは自分でしています。母畠自治センターに行かない日は、家事をやつたり読書をしたりして過ごします。

添田さんの一日は朝7時頃起床し、毎朝新聞を読みながら始まります。今日の世の中のトップニュースは「何かな」と、新聞の一面記事を楽しみにしています。政治に興味があります。毎週日曜に放送される政治討論の放送と国会中継も楽しみにしています。「今は世の中が目まぐるしく変わっています。これからどういった世の中になつて行くのか楽く興味がある。変わつていく世の中を見るためにも生きたいです」と話し、添田さんは移りゆく世の中の変化に胸を躍らせて今日も元気で暮らしています。

ごしています。添田さんは、健康にも気をつかい、健康の本を読んでは「この食材だとどうすれば体にいいかな」と料理に常に気をつけいます。毎日の楽しみは夕方少しする晩酌です。



添田 フクさん(85歳)
湯郷渡字米子平



近内 寛さん(86歳) 力ネさん(79歳)
塩沢字池ノ入

寛さんは仕事が終わった後一杯の晩酌と俳句、力ネさんは月1回野木沢自治センターで仲間と一緒にカラオケをするのが楽しみとのことです。

近内さん夫妻は、趣味に仕事に爽やかな汗を流しています。



▲息の合った二人の共同作業

カネさんが寛さん
に手渡し、寛さん
が梶包テー

野木沢地区の近内寛さん、カネさん夫妻は、息子貞夫さんが栽培しているアスパラガスの選別や梶包作業に汗を流しています。

近内さん宅では、アスパラガスを約20アール栽培し、あぶくま安心館に出荷しています。

アスパラガスは、4月下旬から出荷が始まり8月まで生産されます。「農家に休みはないですよ。選別と梶包は毎日やりますよ」と寛さんは生き生きと作業していました。

毎朝7時に息子さん夫婦が収穫してきたアスパラガスを、

ブで留めます。毎日長年連れ添つた夫婦の合った共同作業が続けられています。

母畠地区

野木沢地区

第45回交通安全子供自転車全国大会は8月5日、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催されました。

福島県代表として出場した石川小学校（大槻眞和校長）自転車部（添田鷹さん（6年）、泉悠大さん（6年）、山口萌さん（5年）、前田優花さん（6年）、芳賀亮太さん（6年））が団体戦で準優勝しました。

また、前田優花さんは、学科、安全走行、技能走行の3競技で減点がなく「優秀賞」を受賞しました。

同校自転車部は、平日は毎朝7時15分から8時まで45分、給食が終わつたあとに30分、放課後に2時間、さらに、土曜日は4時間練習するなど、全国大会優勝に向けて猛特訓を行ってきました。

今回の準優勝には、出場した選手以外の部員のサポートも大きく、大きくて重い信号の設置、コースのライン引きなど練習会場の準備や大会より厳しい審判、選手へのアドバイスなど部員みんなが優勝に向かって大きな役割を果たしてきました。

石川小自転車部のみなさん、準優勝おめでとうございます。



準優勝!!

せてつかみとった~



第45回 交通安全子供自転車全国大会

(主催)全日本交通安全協会
警察庁

(後援)内閣府、文部科学省、日本放送協会、朝日新聞社、日本スポーツ振興センター、全国連合小学校長会、
日本PTA全国協議会、日本自転車普及協会、日本交通技術協会、日本自転車普及自動車商組合連合会

この大会は、財團法人JKKA
の補助を受けて開催するものです。



選手コメント

前田 優花さん

私は優勝できなくてとても悔しかつたです。でも、全国で2位になれることはあまりないと思うので、やっぱりうれしいです。個人では、優秀賞もとれてよかったですと思います。でも、6位までに入賞したかったです。

山口 萌さん

優勝をねらっていたので、準優勝で呼ばれた時は悔しかったです。でも、部員全員の心が一つになったからこそ準優勝できたと思います。今年の大会は終わってしまったけど、来年は、これを行なわれる様にがんばります。

泉 悠大さん

日本一を目指して毎日練習してきたけど、結果は準優勝だったので、悔しかったです。でも、その練習の成果があつて準優勝だった時は、うれしかったです。そして、来年もがんばって、全国大会に行ってほしいです。

添田 鷹さん

「3年間がんばってきて、ついに全国大会に出席できたんだ」と思いました。優勝はできなかつたけど、準優勝できてうれしかったです。父さん、母さん、先生方、部員のみなさん、本当にありがとうございました。

芳賀 亮太さん

「準優勝、石川小学校」と言われた時は、優勝じゃなくて残念でした。でも、選手たちは、今まで一生懸命練習をして、全国大会でも本気でがんばっていたので、そんな選手たちがぼくの中では日本一だと思いました。



石川小が

～自転車部24人が力をあわ

10月1日(金)は国勢調査です。 「今を知らなきゃ、未来はつくれない。」



▲調査員が自宅を訪問します。

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査e-ガイド」をご覧ください。



国勢調査 e-ガイド

検索

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

国勢調査は5年に一度、日本に住んでいるすべての人・世帯を対象とする調査です。(外国人も対象です)

国勢調査員が伺います

9月下旬から、総務大臣に任命された国勢調査員が皆さんのお宅に調査票を配りに伺います。調査票が届いたら、10月1日現在の皆さんの状況を記入して下さい。

調査内容の秘密は守ります

調査員をはじめとする国勢調査に従事する者は、統計法によって、個人情報を保護するための厳格な守

秘義務が課せられており、調査票の記入内容は厳重に守られます。

また、調査票は集計が完了した後

に、完全に溶かし、再生紙として生まれ変わります。

結果はまちづくりに生かされます

調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

● 調査票は、封入して提出します。

個人情報の保護の観点から、今回

の調査では、調査票を封筒に入れて提出する方法となりました。



● 調査票は、調査員に提出するか、郵送でも提出することができます。

調査員に提出するか、郵送で提出するかを選択できます。

(返信用封筒を同封します。また、郵便代も不要です。)

◆お問い合わせ先 地域づくり推進課 管理係 ☎26-9115

石都祭盛會御神輿パレード

9月19日(日)午後7時半

主催 石都祭盛會 場所 クリスタルロード



コーナー“地デジ”

コーナー地デジ アナログ放送終了まで約300日

アナログ放送は、平成23年7月1日から放送終了のお知らせ画面等の表示を経て、7月24日正午にすべての放送が終了（完全停波）します。したがって、それまでの間に、地上デジタル放送を視聴するための準備をしないとテレビを見ることが出来なくなります。

地上デジタル放送を視聴するためには、地上デジタル放送対応の受信機とUHFアンテナが必要です。受信機は、新たにデジタルテレビを購入するほか、アナログテレビに地上デジタルテレビ用チューナーを取り付ける方法もあります。

これらの地デジ準備に当たり、「何をすればよいか分からない」という方や「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という方には、デジサポ（総務省テレビ受信者支援センター）がお手伝いします。まずはデジサポにお電話ください。

また、政府はエコポイントによるデジタルテレビの購入支援を行っています。購入期限は本年12月末なので早めにご利用ください。このエコポイントはアンテナ工事にも利用できます。

経済的な理由等で地上デジタル放送に対応出来ない世帯（非課税の障がい者世帯など）に対しては、簡易チューナーの無償給付などの支援を行っています。詳しくは総務省地デジチューナー支援実施センターまでお問い合わせください。

一方BSアナログ放送も平成23年7月24日までに終了しますので、BSデジタル放送への移行をお願いします。

●お問い合わせ先

- ・デジサポ福島

☎024-505-1010

(平日：午前9時～午後9時 土日祝：午前9時～午後6時)

- ・総務省地デジチューナー支援実施センター

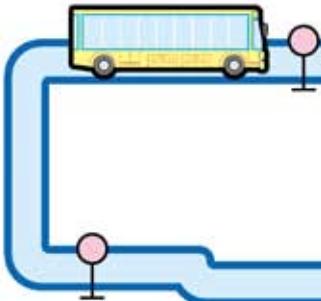
☎0570-033840 ☎044-966-8719



路線バスが便利に利用しやすくなっています！

10月30日から、町内を走る12の路線バスすべてで新ICカードが運用されます。また、現金利用でもバーコード付き整理券を新型運賃箱に投入すると即座に料金が表示されるなど便利に利用しやすく生まれ変わります。

現在使用している定期券、回数券などは下表のとおり段階的に使用できなくなりますので計画的に移行してください。



福島交通㈱では、平成22年5月上旬から順次、路線バスに新ICカード用運賃箱や新型料金表示機の導入を進め、平成22年10月30日から新ICカードが運用されることになりました。

新ICカードは、乗降時にカードリーダーに軽くタッチするだけで整理券を使わずに自動的に運賃の精算ができます。利用者は小銭を持ち歩くことなく両替も不要になります。

更に、一枚のカードで県内の福島交通路線バスが利用できるようになります。（高速バス、一部の市町村生活バスを除きます）

一枚のカードで、県内の福島交通路線バスが利用できます。（高速バス、一部の市町村バスを除く）

**新ICカードの
3つのメリット！**

新ICカードで乗車すると、便利で安心な3つのメリットがあります。

1 小銭を持ち歩くことなくめんどうな両替も不要になります。

同じカードを繰り返し使用できるため、エコにもなります。（ICカードがあればバスの中で千円からチャージできます）

◆販売中止 ●使用中止

現行サービス	2010年				2011年					
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	…	7月
定期券					2/1					7/31
ICカード（定期券）					2/1					7/31
ICカード（プリペイド）			11/1							7/31
回数券				12/1			2/28			

新ICカード導入後の対応

- 窓口で残日数分を新ICカードに移行（IC定期券は平成23年1月下旬から発売）
- 窓口で残額分を払い戻す（手数料なし）
- 窓口で残額分を新ICカードに移行

※現在ICカードは、竜崎経由須賀川線、母畑経由須賀川線、小野石川線でのみ運用されています。

街かど探検隊



野木沢地区にウォーキングコースが完成 第6回野木沢地区ウォーキング大会

遊歩道開通記念イベントとして行われた第6回野木沢地区ウォーキング大会は7月4日、野木沢自治センターから藤田城跡までのウォーキングコースで開催されました。

今回開通した遊歩道は板碑、鉱石水、稻荷神社、小和清水、藤田城など野木沢地区の名所を巡るコースで、大会では多くの人が爽やかな汗を流しました。

また、藤田城跡では記念イベントが行われ、加納武夫町長、大野峯議長、高原榮征教育長、二瓶匡野木沢自治センター長、瀬川洋幸まちづくり委員長、二瓶義雄議員によるテープカットのあと、よさこい踊り、剣舞、菊池章夫さんのミニコンサートなどが行われました。

夜空に輝く大輪の花!! 第6回いしかわ見に(mini)花火大会

第6回いしかわ見に(mini)花火大会は8月15日、学法石川高校野球場を打ち上げ場所に行われました。

花火大会は、石川きらら夏まつりのフィナーレを飾るイベントとして開催され、南町の特設会場では浴衣コンテスト、マジックショー、フラダンスショーなどが行われたほか、歩行者天国となったクリスタルロードには多くの出店が並びました。

この日は約3,000発の花火が打ち上げられ、クリスタルロードは見物客で埋め尽くされ、夏の風物詩を楽しみました。



石川町を桜の町にしようと 11団体がさくら愛護組織を結成

さくら愛護団体結成会議は7月29日、新田ふれあいセンター(字前ノ内地内)で行われました。

この団体は、町内の桜を愛する仲間が集って桜について研究し、互いに協力し合って素晴らしい桜を育て、石川町を桜の町にしようと各地域で桜の保全事業を行っている11団体により結成されました。

また、この日は平成18年に神前通りで倒木し、クリスタルパークに移植された桜の周辺に、焼杉材の杭を打ちロープを巻いて、桜の周辺に入れないように保護作業も行われました。



HAPPY'S SMILE



大竹 ひまりちゃん（1歳2か月）

「これからもかわいい笑顔を沢山みせてね！ひまり大好きだよ!!」

ヒデパパ、ユミコママより 宇当町

- 「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん（3歳以下）を募集しています。気軽に問い合わせください。 石川町役場総務課 26-2111
- ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。 koho_k@town.ishikawa.fukushima.jp



Q & A 青春 ど 真ん中



二瓶 洋輔さん(23歳) ●中野字摺ノ実

職業▶二瓶石材工業で仕事をしています。

- Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか
A ゴルフです。まだまだ下手ですが、もっといいスコアで回れるように頑張りたいです。
- Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください
A 立派に父親の後を継ぐことです。
- Q 将来どんな町になって欲しいですか
A 未来の子ども達が、大人になっても地元に残りたい、地元が好きだと思えるような町になって欲しいと思います。そのためには私達が頑張らないといけないなと思います。
- Q 最後に理想のタイプは
A 同性から好かれる女性にグッときます。

▶次回は、二瓶さんの紹介で大竹志保さんです。

宝物をさがして【特別編】

米軍機殉難慰靈碑 板橋字水境

米軍機の墜落事故

昭和35年9月8日午前2時頃

板橋地内の通称ワキザ山周辺の空は深夜にも関わらず、障子越しに赤い色が分かるほど空が真っ赤に染まっていました。ゴーという大きな音に多くの住民が目を覚ました。そして午前2時24分、ドーンという大きな爆発音とともに、地面は地震が来たかのようにグラグラと揺れました。

真っ赤な空と爆発音の正体は、米軍横田基地を出発し気象観測を行っていた第56気象観測中隊所属ボーリングWB-50型機でした。同機は、濃霧の中突然エンジンから火を噴いて、ワキザ山の山頂付近に墜落し、搭乗していた11人の命を奪いました。



▲墜落したWB-50型気象観測機の同型機

横田基地からの感謝状



▲当時横田基地から町に贈られた感謝状

感謝状証文

米合衆国空軍は 日本国石川町民各位に 謝意を表するものなり

千九百六拾年九月八日より同月十六日迄の間各々が米合衆国空軍に対して与えられた顕著なる功績に対し、同期間石川町民各位は自己犠牲の精神に依り厳しい苦難を冒しWB-50型飛行機墜落現場に於て計り知れぬ助力を惜まなかつたものであるこの事件に対して示された、かかる崇高且つ人道的行為こそ日米両国民及び政府間の友誼の典型であり尚且つ石川町民が合衆国空軍の深甚な感謝を受ける所以のものである。



▲事故現場にも石柱を建立



▲慰靈碑除幕の様子

その後、地元住民から「異国で尊い命を失ってしまった米軍人のために慰靈碑を建てよう」という話が持ち上がり、慰靈碑建立のための募金活動が行われました。碑は、高さ3メートルの御影石で造られ、慰靈碑には、岸信介前首相（当時）による「米軍機殉難慰靈碑」の書が刻まれました。裏面には事故で亡くなった11名の名前が刻まれ、哀悼の意を込めた慰靈碑が地域住民の善意により建立されました。

戦後15年といつ戦争の傷跡が残る中、石川町民が行った撤去作業と慰靈碑の建立は横田基地でとても感謝されました。横田基地では板橋地区の人々を基地に招待し、会食や大使館の案内など手厚い持て成しで感謝の気持ちを示しました。また、石川町民の善意の行動に感謝し、米空軍長官及び米空軍参謀長の署名が記された感謝状が町に贈られました。

地元の人々により慰靈碑建立

横田基地から感謝状

米軍機の墜落という大きな事故から今年9月でちょうど50年を迎えるます。この慰靈碑は、撤去作業に取り組んだ地域住民の温かい善意と、異国人への哀悼という優しい心が刻まれた碑です。

板橋共有地組合（小木清組員長）と板橋区（鈴木勝徳区長）は8月29日、墜落から50年を迎えることから、組合員総出で焼香と献花を行い、改めてこの地で亡くなつた人の供養を行いました。

50年の節目に…

米軍機の墜落という大きな事故から今年9月でちょうど50年を迎えるます。

▶当時、板橋地区から多くの人が横田基地を訪問しました。





財団法人三菱UFJ信託地域文化財団
平成23年度助成団体募集について

募 集

自衛官各種
採用試験のお知らせ



看護学生	受付締切	10月1日(金)
	試験日	10月23日(土)
防衛大学校	受付締切	10月1日(金)
	試験日	11月6日(土)
防衛歯科大学	受付締切	10月1日(金)
	試験日	11月7日(日)
福祉会館	お問い合わせ先	自衛隊福島地方協力本部 白河地域事務所
	電話番号	0244-124-10372

助成対象 団体(法人)が日本国内で行つ、地域文化振興に寄与する公演・展覧会等、平成23年度(平成23年4月1日～平成24年3月31日までの間)に開催されるものとする。

応募部門 音楽部門、美術展部門、演劇部門、伝統芸能部門の4部門。

応募資格 ①音楽部門、演劇部門、伝統芸能部門は、アマチュアの団体・公演に限る。

②美術展部門は美術館が企画する展覧会等が対象となるので、アマチュアとは限定しない。

応募期間 11月30日(火)まで(消印有効)

応募方法 助成要望書(財団所定)を財団事務局にて郵送する。

助成決定 選考委員会にて選考

は、地域文化の振興に寄与している団体、とりわけ地域の音楽・美術・演劇の各分野における活動及び、伝統芸能の伝承、保存、後継者育成に努力している諸団体への助成を目的とした事業を行つており、平成23年度助成事業として、次の要領により助成希望団体を募集します。

活動習慣病が気になる方へ…!
保健センターでは次とおり栄養教室を開催します。バランスの良い食事を、身近な食材を使って作れる簡単料理の調理実習もあります。楽しく学び「脱!メタボ」

9月9日は「救急の日」この日を含む一週間は「救急医療週間」です。
【参考】
9月9日は「救急の日」この日現場に到着するまでに、石川町では約9分かかります。その間適切な応急手当をしないでいると、症状が悪化し、時には命を落としかねません。

このよくな事態に備え、消防署では心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)の取扱い、怪我の手当等を覚えていただくための「救急講習会」を随時受け付けています。お気軽に問い合わせください。

脱!メタボ栄養教室 参加者募集

日本橋ビル
〒103-10027
東京都中央区日本橋2-12-4
FAX 03-3272-16994

を実施後、平成23年3月に決定。
お問い合わせ先
財団法人三菱UFJ信託地域文化

飯茶碗(初回のみ持参)、調理実習時にエプロン、三角巾
申込締切 9月27日(月)
保健センター 026-18416

救急車の適正利用について
【救急車は本当に必要な時に】
救急車は、怪我や急病などで「緊急」に病院へ搬送しなければならない人のためのものです。緊急ではないのに救急車を要請すると、本当に救急車を必要とする事故や急病人が発生したとき、隣接する遠くの消防署(浅川、平田、古殿分署など)から救急車が出動しますので、皆さんのもとへ到着するのが遅くなってしまいます。

緊急性のない病気や怪我は自家用車かタクシーの利用をお願いします。

暮らしの里

9月9日は「救急の日」
身につけよう心肺蘇生法
考え方による救急車利用の方法

また、どこで病院へ行けばよいのか分からぬ場合は、こちら問い合わせてください。

【例】

福島県じども救急電話相談へ

#80000または024-15

21-3790(受付時間:毎

日午後7時～翌朝8時)

お問い合わせ先

石川消防署 026-13161

須賀川地方広域消防本部ホームページ「病院情報」

http://www.sukagawa119.jp(携帯サイト有)

料 算 費
筆記用具、いつも使っていく

お問い合わせ先
石川消防署 救急係
026-13161

須賀川地方広域消防本部ホームページ「病院情報」
http://www.sukagawa119.jp(携帯サイト有)



相談

特設人権相談所を開設します

石川町の人権擁護委員が、特設相談所を開設します。

困りごとや悩みごとなどお気軽にお相談ください。

また、人権擁護委員は、特設相談所開設以外でも、皆さんのお権擁護のために活動しています。

人権侵害などの人権問題で悩んだ場合は、各地区の人権擁護委員または、法務局にご相談ください。相談は無料で、秘密は守ります。

●日時 10月1日(金)

午後1時30分～4時

●場所 石川町公民館(高田)

●地区の担当委員

石川地区・丹内 春夫

●会員登録番号 26-15512

●澤田地区・郷 信子

●会員登録番号 26-10652

●山橋地区・須藤 洋子

●会員登録番号 26-13658

●中谷地区・阿部 文子

●会員登録番号 26-15889

●母畠地区・大串 秋夫

●会員登録番号 26-16511

●野木沢地区・鈴木 紘一

●会員登録番号 26-14044

●お問い合わせ先 町民生活課町民係
☎ 026-191-20

福島県精神科救急情報センター 開設のお知らせ

夜間・休日ににおいて、精神疾患有する方や、そのご家族などから緊急的な精神医療相談を電話で受け付けます。

相談内容から、助言を行い、必要に応じて医療機関の紹介を行って受け付けます。
対象者は、県内在住の精神科救急医療を必要とする精神疾患を有する方やそのご家族などを対象とした相談です。

夜間・休日の精神科救急受診のご相談は福島県精神科救急情報センターまで

●電話番号 ☎ 0570-105556099
(このままお読み下さい)

●受付時間 月曜～土曜
午後5時半～午後10時
日曜・祝日
午前8時半～午後10時

●お問い合わせ先 (お願い)
かかりつけの医療機関がある場合は、まずそちらにご相談ください。
夜間に精神科救急への受診相談などをお受けするための電話です。

●お問い合わせ先 医療機関の状況により、ご要望にお応えできないことがあります。

・緊急性の高い相談に対応するための電話ですので、時間をかけた継続的な相談はご遠慮ください。

・精神科救急治療以外の精神保健福祉に関する相談については、

県中保健福祉事務所、精神保健福祉センター、石川町役場保健福祉課、愛恵自立支援センターへご相談ください。(月～金曜日 8：30～17：15)

・来所による相談は行っています。
・求職活動中の生活資金や住宅などにお困りの方を支援します。
ふくしま求職者総合支援センターでは、求職者の事情や状況に応じて情報提供を行つとともに、県や市町村、ハローワークなどの機関、各関連団体等への橋渡しをしながら、生活や就労を支援しています。

司法書士無料法律相談

土地・建物や会社の登記のほか、遺産相続や少額の貸金・借金を巡るトラブル等の法律相談をお受け

ます。また、土地家屋調査士による土地の境界や測量・分筆、建物の新築・増築等の登記の相談、

公証人による遺言等の相談も併せて行います。なお、相談は個別に行い秘密は厳守されます。

●日時 10月3日(日)

午前10時～午後3時

●会場 白河地域職業訓練センター(白河市文化センター隣)

●お問い合わせ先 福島県司法書士会白河支部
(益子事務所)
☎ 02448-121-12882

ふくしま求職者総合支援センターからお知らせ

・求職活動中の生活資金や住宅などにお困りの方を支援します。
ふくしま求職者総合支援センターでは、求職者の事情や状況に応じて情報提供を行つとともに、県や市町村、ハローワークなどの機関、各関連団体等への橋渡しをしながら、生活や就労を支援しています。

・相談内容 生活資金、住居情報、就労支援、職業訓練や講習などのスキルアップ

・相談・お問い合わせ先 ふくしま求職者総合支援センター

・相談内容 職業訓練や講習などのスキルアップ

・相談内容 生活資金、住居情報、就労支援、職業訓練や講習などのスキルアップ

・相談内容 ふくしま求職者総合支援センター

9月12日(日) 午前9時30分～午後4時30分 場所 福島県司法書士会会館2階相談
●相談電話 024-1531-12266
●予約 不要

●開催日時



高齢者・障害者の財産と福祉を守る成年後見電話相談会

福島県司法書士会及び社団法人成年後見センター・リーガルサポートふくしま支部では、次とおり無料相談会を実施します。司法士以外にも、税理士、社会福祉士、社会保険労務士、人権擁護委員、社会福祉協議会相談員が相談面談に応じます。

●サポート 福島県司法書士会
(成年後見センター・リーガルサポートふくしま支部)

●サポート 福島県司法書士会
(成年後見センター・リーガルサポートふくしま支部事務局)

食改さんのひと工夫！お弁当メニューとレシピ

～みんなで地産地消を広めよう！～

食改では食育事業のほかに、地産地消事業にも取り組んでいます。地元の野菜などを使用して、健康のためのヘルシーメニューを地域へ広めています。取り組みのひとつに、地産地消のお弁当づくりを実践しました。今回は、地産地消お弁当メニューのおすすめレシピを紹介します。

◆大根の葉ごはん◆

材 料(4人分)

米	2合
大根の葉	60g
しらす干し	20g
塩	少々



●作り方

- ①米は洗って分量の水で炊く。
- ②大根の葉は水をたっぷり入れた鍋に、塩を適量を加えて茹でる。茹でたら水にさらし細かく刻む。
- ③しらす干しはフライパンで軽く炒り、香ばしくなったら火をとめる。
- ④①のご飯が炊けたら、②、③を加えて混ぜる。最後に塩で味を調整する。

◆エビのフリッター◆

材 料(4人分)

エビ	4尾
しいたけ	1枚
ねぎ	12g
小麦粉	40g
卵	1/2個
塩・こしょう	少々
油	適量
※エビのほかに、季節の野菜に衣を付けて揚げても美味しいです。	

●作り方

- ①しいたけは千切り、ねぎはみじん切り。
- ②ボウルに衣を作る。小麦粉・水・卵①の具材を加え混ぜ合わせる。
- ③エビは背ワタを取って、塩・こしょうをする。
- ④フライパンで揚げ油を160度に熱し③のエビを②の衣につけて揚げる。



地元の食材は安全・安心・新鮮です。

大根の葉は、根にはないビタミンA・Cが豊富です。他の食材も食物繊維・カルシウム・鉄分・葉酸・ビタミンが豊富に含まれています。がん予防や便秘解消、糖尿病予防、貧血予防・高血圧予防に役立ちます。

地産地消で栄養バランスの良い料理や昔ながらの伝統食を広めて、健康な体を作りましょう！

●相談・連絡先 地域包括支援センター ☎26-4606

受診先

少しでも右の症状がある時は、専門医に相談ください。神経内科に受診することをお勧めします。

50～60歳代の働き盛りに病気になる方が多いので、人生設計が崩れることへの不安や子育ての不安、経済的な不安を抱えやすく、無理をして受診機会を逸らしてしまったケースもあります。

次回は薬やリハビリなど、残された機能をいかに効果的に活用し生活できるか…そのためには必要なことについてお伝えします。

原因

一番最初に受診するきっかけとなるのが、「ふるえ」などの自覚症状です。①何もしていない時、例えば膝に手を置いた時、「ふるえ」が起ります。

②歩行が小刻みで、普通に歩いているのに人に追いつかれてしまう。
③姿勢が前かがみになつたり、顔の表情が乏しくなる。
④転びやすくなる。

介護認定を申請する原因としては、脳血管疾患や骨折、認知症のほか、老化による日常生活の不活発さが上位を占めますが、若い年代にはパーキンソン病という難病が原因の方が少なくありません。「パーキンソン病」という病名はよく知られていますが、実際どんな病気なのでしょうか。

みんなの話・和・輪 ～難病と付き合う～

パーキンソン病①

地域のネットワークで
みんなが安心！元気！！

●和●輪

◇地域福祉ネットワーク標語

「地域みんなで、気にかけあい・見守りあい・声かけあわて、誰もが安心して暮らせる地域づくりを」



国保だより

【医療費が高額になったとき】 (70歳以上75歳未満の人の場合)

医療費の自己負担額が高額になったとき、申請して認められると、自己負担限度額を超えた分が高額療養費として支給されます。

■外来の場合

病院や診療所の窓口で一部負担金を全額支払います。その額が右表「外来（個人単位）」の限度額を超えた場合、申請によりその超えた額が支給されます。

■入院の場合

病院や診療所の窓口では、右表「外来+入院（世帯単位）」までの額を支払い、その額を超える支払いはありません。

■世帯で入院及び外来が複数あった場合

70歳以上75歳未満の人の同じ診療月の外来・入院の窓口負担の額（「外来の場合」で高額療養費として支給された額は除く）を合計します。その合計額が右表「外来+入院（世帯単位）」の限度額を超えた場合、申請によりその超えた額が支給されます。

自己負担限度額（月額）

所得区分	外来+入院 (世帯単位)	
	外来（個人単位）	外来+入院 (世帯単位)
一般	12,000円	44,400円
現役並み 所得者	44,400円	80,100円 <small>医療費が267,000円を超えたときは、超えた分の1%を加算</small>
低所得者Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ	8,000円	15,000円

●低所得Ⅰ・Ⅱの人は、入院の際に「限度額適用・標準負担額減額認定証」が必要となりますので国保係窓口に申請してください。

現役並み所得者	同じ世帯に課税所得が145万円以上の70歳以上75歳未満の国民健康保険加入者がいる人。ただし、70歳以上75歳未満の人の年収の合計が2人以上の世帯で520万円未満、1人世帯で383万円未満の場合は、申請により「一般」となります。
低所得者Ⅱ	世帯主と国民健康保険加入者全員が住民税非課税の人。
低所得者Ⅰ	世帯主と国民健康保険加入者全員が住民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除（年金の所得は控除額を80万円として計算）を差し引いたとき0円となる人。

高額療養費対象額の計算方法

*対象となるのは保険診療の一部負担金のみ。（入院時の食事代や差額ベット代、歯科の自由診療は対象になりません）

*月の1日から末日まで、歴月ごとの受診について計算

*外来は個人ごとにまとめ、入院を含む自己負担額は世帯内の70歳以上75歳未満の人で合計して計算

*病院や診療所、歯科の区別なく合計して計算

◆お問い合わせ先……町民生活課 国保年金係 ☎ 26-9125

子育て支援ボランティアが 中心になって行っています



未来を担う子どもたちが元気にのびのびと健やかに育つことは、私たちみんなの願いです。そのためには、両親が責任と自覚をもち、安心して育児ができるここと。そして両親をとりまく家族や地域の人が子育てを理解し積極的に支援できることが大事です。

近年は少子化の影響で、子ども同士が遊んだり子育て中の親が交流したりする機会が少なくなっています。

保健センターでは、保護者と子ども達の交流のために、5月から中谷自治センターで子育てサロン（子ども遊び教室）を開催しています。

子育てサロンは、保育所や幼稚園などに入っていない子どもを対象に開催し、リズム遊びや絵本の読み聞かせなどのほか、他の子どもとのふれあいを楽しむなど遊びを通して子どもの運動能力や感覚を伸ばすとともに、保護者や祖父母同士の交流も行っています。

サロンの運営は、昨年度養成された14人の子育て支援ボランティアが交代で行っており、赤ちゃんのお世話や育児に関する相談も受けってくれます。

保健センターでは、子育て支援ボランティアを募集しています。また、妊娠中から出産、育児についての教室や健康診査を実施しているほか、育児や子どもの病気等の相談も受け付けていますので、心配ごとのある方は気軽に相談してください。

子育てサロン

- 開催日時 毎週金曜日（月3回開催）
午前9時半～午前11時半
- 参加費 1ヶ月300円
- お申し込み、お問い合わせ先 保健センター ☎ 26-8416



TOWN EVENT CALENDAR

石川町9~10月の主な予定

9月 ● September

18 +	福島県中学生ハンドボール大会	総合体育馆
	(19日まで)	
19 日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
	中田ささら(10:00~)	中田地内八坂神社
	石都祭盛會神輿パレード	クリスタルロード
20 月	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
21 火		保健センター
22 水	1歳児教室(9:30~)	ひらた中央病院 (平田村)
23 木	在宅当番医	老人福祉センター
24 金	心配ごと相談(10:00~15:00)	石川町公民館
25 +	定例行政相談(9:00~12:00)	ひらた中央病院 (平田村)
26 日	在宅当番医	文化協会主催コンサート
27 月		石川町共同福祉施設
28 火		
29 水		
30 木	3歳3か月児健診(13:00~)	保健センター

今月の納期

- 9月27日(月)までに納めましょう
国民健康保険税(第3期)
介護保険料(第3期)
- 9月30日(木)までに収めましょう
後期高齢者医療保険料
(第2期)

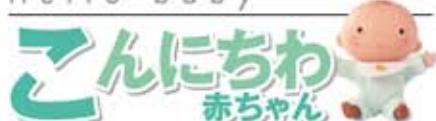
10月 ● October

1 土	特設人権相談	石川町公民館
2 日		富永医院
3 月	在宅当番医	(浅川町)
4 火		
5 水		
6 木		
7 金		
8 土	心配ごと相談(10:00~15:00)	老人福祉センター
9 日	スター・ライトフェスティバル (11日まで)	母畠レーグ サイドセンター
	行政書士無料相談会 (9:00~12:00)	石川町公民館
10 月	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
11 月	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
12 火		
13 水	2歳児教室(9:30~)	保健センター
14 木	3~4か月児健診(13:00~)	保健センター
	BCG予防接種(13:00~)	保健センター



(平成22年7月1日~7月31日まで届出分 敬称略)

Hello baby



Couple



Condolence



氏名	保護者	住所
鈴木 莉緒(里志・由香)	梁瀬	
渡邊 紗衣(雄和子)	南町	
近藤 皇奈(聰志・瑞穂)	沢井	
添田 結雅(博貴・真里奈)	北山形	
水戸 駿生(巧・憲子)	曲木	
丹内 翔太(和彦・貴子)	塩沢	
渡邊 葦(宗・るみ子)	双里	
朝倉 夏音(宗平・幸子)	古館	
岩下 遥空(昌敬・香織)	形見	

新郎	新婦(出身地)
鈴木 秀人(長久保)	荒川 堤(平田村)
佐川 公光(赤羽)	南條さゆり(坂路)

氏名	住所
三森 トシエ	大内
迎エイ	石田
小針三夫	境ノ内
野崎ヨシ	沢井
板橋ハツエ	板橋
塩田タケ	中田
山田政徳	王子平
丹内ケサヨ	大沢
佐藤康雄	中野
瀬谷恵子	中田



第282回
南山形
小学校

【施設紹介】

新入生4名を4月に迎え、とても明るい雰囲気の中、「やさしく」「かしこく」「たくましく」を教育目標に全校生36名が力を合わせて毎日がんばっています。

「人が集い、花と笑顔のあふれる学校づくり」に児童、保護者、地域、教職員が一体となって取り組んでいます。

「絵手紙カレンダー」



たかはら よしの
高原 祥乃さん（6年）

夏をイメージする絵をかいてカレンダーをつくりました。絵を大きくかいたので見やすくかけました。下の絵は、金魚の気持ちになってかきました。

「絵手紙カレンダー」



うすい なつみ
薄井 菜摘さん（6年）



8月の絵手紙カレンダーをつくりました。「夏」と聞いて、冷たく涼やしたミカン、土手に咲くアザミ、ホタルブクロに宿りするホタルが頭に浮かびました。

「ふるさと遠足絵巻」



やない ゆうか
矢内 優花さん（4年）

学校を出発し東渡神社をめざして歩いたときの様子をかきました。発見がいっぱいあってとても楽しかったことを、友だちとおしゃべりしながら思い出してかきました。

編集後記

石川小学校自転車部のみなさん全国大会準優勝おめでとうございます。部員全員が一丸となり厳しい練習に耐えた結果だと思います。また、今月掲載した板橋の慰靈碑は住民の善意が一つになって建てられた善意の碑。「和をもって貴しと為す」人はそれぞれ違った意見を持ち世の中には妥協が多く存在しますが、公平な協議を経てみんなが一つになり妥協せずに何かを成し遂げたときは感激もひとしおのような気がします。(矢内 清春)

町民憲章

- 1.自然と文化を愛し
豊かな町をつくりましょう
- 1.親切と勤労をむねとし
住みよい町をつくりましょう
- 1.歴史と未来をみづめ
誇りある町をつくりましょう

み ん な で 防 犯
子ども防犯呼びかけ隊

●今月の隊長（広報無線の声）

やない ちさと
南山形小学校 6年 矢内 千聖さん



- Q. 毎日の通学などで防犯に気をつけていることは？
- A. 人けのない所や、暗い所、通学路ではない所は通らないようにしています。
- Q. 将来の夢を聞かせてください。
- A. 文章を書くことが好きなので、小説家や作詩家など、自分の作品をみんなが読んでくれたらうれしいと思います。

表紙の登場人物

野木沢保育所に通う岩谷 淳（じゅん）くん（左）、寧々（ねね）ちゃん（右）、祖父の共利さん、祖母のキヌ子さんです。



町の人口

●8月1日現在住民基本台帳●	17,599人 (△27)
男	8,595人 (△11)
女	9,004人 (△16)
世帯数	5,704戸 (△6)

() 内既月比